

製剤別 標準製剤との比較データ

2026年4月

	後発品	標準製剤
販売元会社名	岩城製薬株式会社	
商品名	アルクロメタゾンプロピオン酸エステル軟膏0.1%「イワキ」	
薬価	28.30円/g	18.00円/g
成分名	アルクロメタゾンプロピオン酸エステル	
規格	1g中 アルクロメタゾンプロピオン酸エステル 1mg (0.1%)	
薬効分類名	副腎皮質ホルモン外用剤	
効能・効果	湿疹・皮膚炎群(進行性指掌角皮症を含む)、乾癬、痒疹群(ストロフルス、じん麻疹様苔癬、固定じん麻疹を含む)、虫さされ、掌蹠膿疱症、扁平苔癬、ジベル薔薇色靴糠疹、紅斑症(多形滲出性紅斑、ダリエ遠心性環状紅斑)、薬疹・中毒疹、紅皮症、特発性色素性紫斑(シャンパーニュ病、マヨッキー紫斑、紫斑性色素性苔癬様皮膚炎)、慢性円板状エリテマトーデス	
用法・用量	通常、1日1～数回、適量を患部に塗布する。 なお、症状により適宜増減する。	
添加物	流動パラフィン、サラシミツロウ、モノステアリン酸グリセリン、ベンジルアルコール、プロピレングリコール、白色ワセリン(抗酸化剤としてジブチルヒドロキシルエンを含む)、pH調節剤	流動パラフィン、ソルビタン脂肪酸エステル、プロピレングリコール、ベンジルアルコール、白色ワセリン
製品の性状	白色～微黄色、半透明の油性の軟膏剤で、においはないか、又はわずかに特異なにおいがある。	微黄白色、半透明のなめらかな半固体である。(軟膏)
pH	4.86 (実測値)	
展延性(mm)	33 (実測値)	
粘度(Pa・s)	25.0 (実測値)	
製剤特性	(1)アルクロメタゾンプロピオン酸エステルの局所抗炎症効果はmediumである。 (アトピー性皮膚炎診療ガイドライン2024) (2)白色ワセリンを主体とした液滴分散型の軟膏である。 ※ 診療報酬上の後発医薬品(先発医薬品と同額又は薬価が高いもの)に該当し、一般名処方加算1.2に該当しません。	
標準製剤との同等性	<p>・ヒト血管収縮試験(被験者 28名 うち1例除外) 実施医療機関: 早稲田クリニック 実施期間: 平成9年12月2日～平成10年2月6日 血管収縮反応平均スコア (n=27)</p> <p>血管収縮試験の結果から標準製剤と同等であると考えられる。</p>	
使用期限	3年(室温保存)	
包装	5g×10、5g×50、10g×50、500g	5g×10、5g×50、10g×50、200g